

『福島民友』7月28日(土)朝刊に掲載

富田中生が取材挑戦

2人本紙総支社を職場訪問

郡山市の富田中(熊坂洋校長)は、夏休みを利用して市内を中心に各事業所への職場訪問を行い、2年生が仕事に取り組み、業務内容に理解を深めている。27日には、2人が福島民友新聞社郡山総支社を訪れ、新聞記者の仕事を学んだ。



取材に挑む添田さん(左)と今野さん(中央)

総支社を訪れたのは、今野虹典さんと添田桔平さん。毎日の新聞ができるまでの流れや記事の書き方、見方などの講義を受け、市内で開かれた専門学校のイベントで実際の取材も体験、写真撮影のポイントなどを学んだ。

今野さんは「記事を書いてみて少ない文字数で内容をまとめるのは大変だと分かった」、添田さんは「取材で相手と話しながら、メモを取るの難しい」と感想を話した。

同校は23日から8月9日まで職場訪問を行い、208人が幼稚園や病院など61事業所で職業学習に取り組んでいる。